



おとう飯

おとう飯。平成29年6月から内閣府がスタートさせた、子育て世代の男性の家事、育児の中で、料理への参画推進を目的とした「おとう飯」始めようキャンペーンで使用されている言葉です。男性が家事を避ける理由としては、スキル不足、つまり上手くできないことがあげられます。また男性の作る料理は、いい食材を使う（お金をかけ過ぎる）、時間をかけてじっくりやる（完成する品数が少ない）、料理を作っても後片付けをしない、といったイメージが持たれているからではないでしょうか。

この「おとう飯」には次のような心得があります。「手早く、簡単に、リーズナブルな食材で、家の調味料を使う、後片付けは最後まで。おとう飯、見守ってね、おかあはん。」今までの男性の料理に対するイメージを払拭できるような項目に加え、料理をはじめ下手な男性の家事に対して女性がダメ出しをしな

い、男性が今後も家事をする機会を得ることで、スキル不足も解消されることが期待されるものとなっています。上手くできるようになることは自信にもつながります。今後は積極的に家事をする男性が増えてくるのかもしれない。

ちなみに、皆さんは家庭での食事がどこかで購入したお惣菜だったらどう思いますか。子どもに対しての愛情がない、食前に悪い、などの意見もあるかと思えます。ですが、料理をすることは後片付けも含めて大変な仕事です。日々、仕事から帰ってそれをしなければならぬと考えることは心的な負担になる場合もあります。「家事にける手間イコール愛情」になるとは限りません。男性が家事に参加することで女性の負担が減ることも大切だと思いますが、手を抜くことを互いが許容できるようにになれば、もっと心にゆとりのある生活になるのではないのでしょうか。

<他人事じゃない!? 怖~いトラブル>

消費生活のお話

生活環境課（内線172）

不審なメールに記載された電話番号には絶対に電話してはいけません！

心当たりのない事業者から、「未納料金がある」「自宅まで回収に行く」などと記載されたメールが携帯電話に届いたという相談が数多く寄せられています。実在の事業者の名をかたっている場合が多く、つい電話をしてしまいがちですが、このようなメールは「架空請求メール」と呼ばれ、メールを利用した詐欺の手口の一つです。記載された電話番号には絶対に電話しないようにしましょう。電話をかけると、個人情報や答えさせられた上に、高額な金銭の支払いを要求されることもあります。不審なメールは無視をして、相手にしないようにしましょう。

不安なことがあれば消費生活相談窓口にご相談してください。

迷惑メール相談センターでは、迷惑メールを収集しています。迷惑メールを受け取られた場合は、情報提供の協力をお願いします。

迷惑メール情報提供先…迷惑メール相談センター

同センターホームページ



消費生活相談窓口

場所 市役所1階 生活環境課
日時 月～金曜日・午前9時～午後4時（予約優先）
※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

